

交通安全とやま



No.382 令和元年夏号

発行者／公益財団法人富山県交通安全協会・交通安全活動推進センター

富山北交通安全協会



運転教育センター出入口において、はりはら保育園の園児等が針原交通安全母の会が手作りしたマスコットや交通安全チラシを免許証の更新を終えた運転者等に配布し交通事故防止を呼びかけました。

交通安全への提言



富山県警察本部
交通部長
笠井 成樹

公益財団法人富山県交通安全協会の皆様には、日頃より地域の交通安全活動にご尽力をいただくとともに、警察活動各般にわたり、ご理解とご協力を賜わり、心より感謝申し上げます。

県内の交通情勢につきましては、6月末現在で、人身事故件数、死者数、負傷者数ともに昨年同期と比べると減少しておりますが、死亡事故におきましては18名の方が亡くなり、そのうち14名が高齢者であり、加えて第一当事者が高齢ドライバーとなる割合は18件中9件と半数を占めるなど、高齢者を重点とした交通事故防止対策が重要であります。

全国的にも東京の東池袋で発生した交通死亡事故をはじめ、高齢運転者による事故が相次いで発生しておりますが、交通事故防止を図っていくためには、高齢者特有の運転リスクや特性等を理解した上で、交通安全教育や先進安全技術の活用等により、それぞれの運転能力に応じた安全な運転を継続できるように必要な支援を行う一方で、自らの運転に不安を抱えている方に対し

ては、その生活を支えるための支援に配慮しながら、運転免許証の自主返納を促すなど、高齢運転者の特性に応じた、より細やかな対策を推進していく必要があります。

このため、県警察では各支部の皆様方と連携した交通安全教室や街頭における広報啓発活動をはじめ、交通事故実態に即した交通指導取締りを強化するとともに、昨年、高岡警察署で実施した高齢運転者が身体機能の低下を理解し、「運転する時間帯」や「運転するエリア」等を制限する「補償運転」を自ら宣言し、安全運転に心掛ける「やわやわ運転自主宣言」を県内全域に拡大して実施するなど、高齢者の交通事故防止対策を推進しております。

高齢化の進展への適切な対処が強く要請され、時代のニーズに応える交通安全の取組が一層求められている今、県警察といたしましては、貴協会との結束を一層強固なものとし、日本一安全で安心な富山県の実現に向けて一路邁進する所存であります。

皆様におかれましても、引き続き各警察署と連携のもと、交通安全活動に一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。

シルバードライビングスクールの開催・参加者募集のお知らせ

富山県交通安全協会では満65歳以上の高齢運転者を対象にシルバードライビングスクールを開催しています。ご自身の身体機能や運転技能の再確認にぜひ参加してみたいかがでしょうか。

ドライブレコーダーを使用した運転検証も実施しています。参加費は無料です。

お問い合わせは富山県交通安全協会又は各支部交通安全協会までお願いします。



チャイルドシート使用状況調査の実施

6月15日(土)魚津ミラー・ジュランド駐車場及び富山市ファミリーパーク駐車場の2箇所において県警、JAF及び当協会の合同で来園者の協力を得てチャイルドシート使用状況調査を実施しました。

両会場で合計200台の車両を調査したところ、対象になった子供244人中177人がチャイルドシートを正しく使用していることが分かりました。

昨年の調査に比べると着用率は0.5%減り72.5%になりました。本調査はこの時期に毎年実施しているもので、調査結果は今後の啓蒙活動等に利用されています。



(公財)富山県交通安全協会 第10回評議員会(定時)の開催

さる6月19日(水)富山市桜木町第二ホテル「天平の間」において評議員16名が出席して第10回評議員会(定時)を開催し、次の各議案について決議しました。

- ①平成30年度事業報告(案)
- ②平成30年度収支決算(案)
- (会計監査報告)
- ③理事の選任(案)

④評議員の選任(案)
決議の結果以下の方が理事・評議員に選任されました。

理事 事・新庄洋一 砂子阪和夫 大澤茂

西田隆 堀睦司
評議員・森澤隆一 小原幸夫

⑤定款の変更(案)
また次の事項について報告しました。

- ・平成31年度事業計画
- ・平成31年度収支予算

各種大会の開催

なお評議員会

終了後には、黒

東交通安全協会

が平成30年優良

交通安全協会と

して中部管区警

察局長並びに中

部交通安全協会

長より連名で表

彰されました。



令和2年使用 交通安全年間スローガン(標語)募集

応募部門

○一般部門A：運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの(ごなたでも応募可)

A-1 交通ルールの順守と運転マナーの向上

A-2 飲酒運転の根絶

A-3 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用

A-4 前照灯の早め点灯

A-5 高齢運転者の交通事故防止

○一般部門B：歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの(ごなたでも応募可)

B-1 交通ルールの順守とマナーの向上
防止

B-2 夕暮れ時や夜間における交通事故防止

B-3 自転車の安全利用

○ごとも部門：中学生以下(自分たち自身へ交通安全を呼びかけるもの(中学生以下のみ応募可))

応募期間
令和元年9月30日(月)まで

※当日消印有効
送り先
〒100-8051
東京都千代田区ツ橋1-1-1
毎日新聞社事業本部

「交通安全年間スローガン」係
お問い合わせ
毎日企画サービス「交通安全スローガン」事務局

TEL: 03-62265-6815
平日午前10時～午後5時



令和元年度 交通安全ファミリー作文コンクール 作品募集

作品の題材

皆さんの家庭、学校、職場、地域において、交通安全について考え、話し合った内容や方法、その結果実行していることなどを作文に書いて応募してください。

応募期間

令和元年9月10日(火)まで
※当日消印有効

応募区分

- 小学生の部
- 中学生の部
- 高校生・一般の部

送り先

〒550-0011
大阪市西区阿波座1-9-9
阿波座パークビル701

お問い合わせ
TEL: 06-6588-6227

TEL: 06-6588-6227



第54回 交通安全子供自転車富山県大会開催

砺波・鷹栖小21連覇

交通安全子供自転車富山県大会



さるる7月7日(日)富山市高島の県交通公園自転車練習コース等で、自転車競技を通じて運転の知識や技能を身に付けるとともに、安全意识を向上させ交通事故防止を図ることを目的とした、第54回交通安全子供自転車富山県大会が開催されました。

大会には県内15警察署を代表する小学校と昨年団体優勝した小学校の計16校64人が参加し、団体と個人の2部門を学科と技能の合計点数で各選手が真剣に競った結果、団体では砺波市立鷹栖小学校が21年連続で優勝しました。また個人でも同校の宮浦遥音



ジグザグ走行を慎重に進む選手

さん(6年)が1位になるなど4位までを鷹栖小学校が独占しました。

団体優勝した鷹栖小学校は8月7日に東京都内で開催される全国大会に富山県代表として出場することになります。

入賞校、入賞者は次のとおり。

▽団体 ①砺波市立鷹栖小 ②砺波市立庄川小 ③立山町立立山北部小

▽個人 ①宮浦遥音(鷹栖小6) ②千田桜世(同6) ③旭真優(同5) ④藤本杏奈(同6) ⑤山村彩寧(庄川小6) ⑥神下翔星(同6) ⑦上田眺綺(同6) ⑧藤井美帆(同6) ⑨松井大地(福光東部小5) ⑩才智慧丘(立山北部小5)

託児所を開設しています

富山県交通安全博物館ではお子さん(乳幼児)を連れて運転免許証の更新手続きなどをされる方のために、お子さんを一時的に預かります。お預かりは経験豊富な託児スタッフを有するNPO法人が行いますので安心してご利用ください。

日時

毎月第3火曜日12時30分から16時30分の間

8月20日、9月17日、10月15日、11月19日、12月17日、1月21日、2月18日、3月17日

対象者

おおむね生後3か月以上6歳未満の乳幼児

※次の場合は一時預かりをお断りさせていただきます。場合が異なります。

- ・乳幼児が伝染性疾患等の疑いや、健康上問題がある場合など。
- ・定員に達したとき。

定員

12人

費用

無料

予約の申し込み

〒939-0364

射水市南大岡山15-61

NPO法人 元気やネット

TEL 090-9440-1591

FAX 076-6156-6591

Eメール info@genkiyaneit@gmail.com

<https://crescendo6.com/genkiyaneit2>

※一時預かりを希望される方は、前日までにお申し込みください。



交通安全フェアのお知らせ

日時

9月8日(日)10:00~15:00

内容

- ・富山県警察音楽隊による「ふれあいコンサート」
 - ・白バイ・パトカーとの記念撮影
 - ・おもしろ自転車の乗車体験
- など、楽しみながら交通安全について学べるイベントもたくさん

場所

富山市高島62-1 富山県交通公園 (運転教育センター横)

お問合わせ先

電話076-451-9300 富山県交通安全協会 富山県交通公園 交通博物館



交通安全年間スローガン (運転者・同乗者)

～チャイルドシート ちいさなVIPの 指定席～



各地区の交通安全活動状況(春の全国交通安全運動等)

これらの活動は皆様方からいただいた協力金・賛助金で行っています。これからもご理解・ご協力を
お願いいたします。

◆高岡交通安全協会◆



万葉歴史館の来館者に新元号「令和」と「事故0」の語呂に合わせたドーナツ型のクッキーをゆるキャラ「家持くん」が配付し交通安全を呼びかけた。

◆立山町交通安全協会◆



鉄道駅舎に併設される元気交流ステーション「みらいぶ」において施設等利用者に夜間の歩行者事故防止のため反射材を配付し利用を呼びかけた。

◆黒東交通安全協会◆



女性部会が中心となり飲酒運転根絶を祈願した「ねはん団子入りマスコット」を手作りし、通行する運転者に安全運転を呼びかけ配布した。

◆氷見市交通安全協会◆



市民病院に訪れた利用者に対し、反射材の効果を説明するとともに靴用反射材を貼付し早朝、薄暮時、夜間の交通事故防止を呼びかけた。

◆富山交通安全協会◆



「春の交通安全運動」と「反射材を貼る」の語呂合わせでスーパーマーケットの来店客の履物に反射材を貼付させてもらい夜間の事故防止を図った。

◆黒部市交通安全協会◆



石田こども園の年長園児等が交通安全宣言を行った後、交通事故防止のため黒部市内の保育園等で行われている「交通安全体操」を披露した。

◆砺波市交通安全協会◆



春の交通安全運動出発式終了後、参加者約150人が砺波市役所前交差点において人波作戦を実施し、マイカー通勤の運転者等に交通安全を呼びかけた。

◆富山南交通安全協会◆



国道41号線細入地内にある道の駅において施設を利用するツーリング中のライダー等に交通安全グッズとチラシを配布し事故防止を呼びかけた。

◆魚津市交通センター◆



自転車安全利用呼びかけの日にあわせて、魚津市立西部中学校において自転車利用時の交通事故防止と鍵かけキャンペーンを開催した。

◆南砺市交通安全協会◆



安協役員及び地元「ひまわり会」が同会員手作りのハート形マスコットやチラシを通行するドライバーに配布し交通安全を呼びかけた。

◆富山西交通安全協会◆



春の交通安全運動にあわせて、寒江保育園児らが女性警察官から安全な道路の横断方法を学ぶ交通安全教室を開催した。

◆滑川市交通安全協会◆



滑川市内の事業所に勤務する子育て中の「育メン」にチャイルドシートの効果と正しい使用方法を説明する講習会を開催した。

◆小矢部市交通安全協会◆



旅館等を経営する女将等とともに「0カロリーコーヒー」と「飲酒運転ゼロ」の語呂合わせでチラシと缶コーヒーを配布して飲酒運転根絶を訴えた。

◆射水市交通安全協会◆



戸破支部の役員らが一日警察官の委嘱を受けた小杉東部保育園児と共に地域の高齢者宅を訪問し、反射タスキ等を配布し夜間の交通安全を呼びかけた。

◆上市区域交通安全協会◆



「安全運転の習慣を繰返して無事故」の語呂合わせで女性部会メンバー等が街頭でシュークリームとチラシを配布し交通事故防止を呼びかけた。